

『ニッソーネットのふくし通信』

Vol.1 2010年4月

介護職に就くための資格と ～“基金訓練・介護職員基礎研修”について～

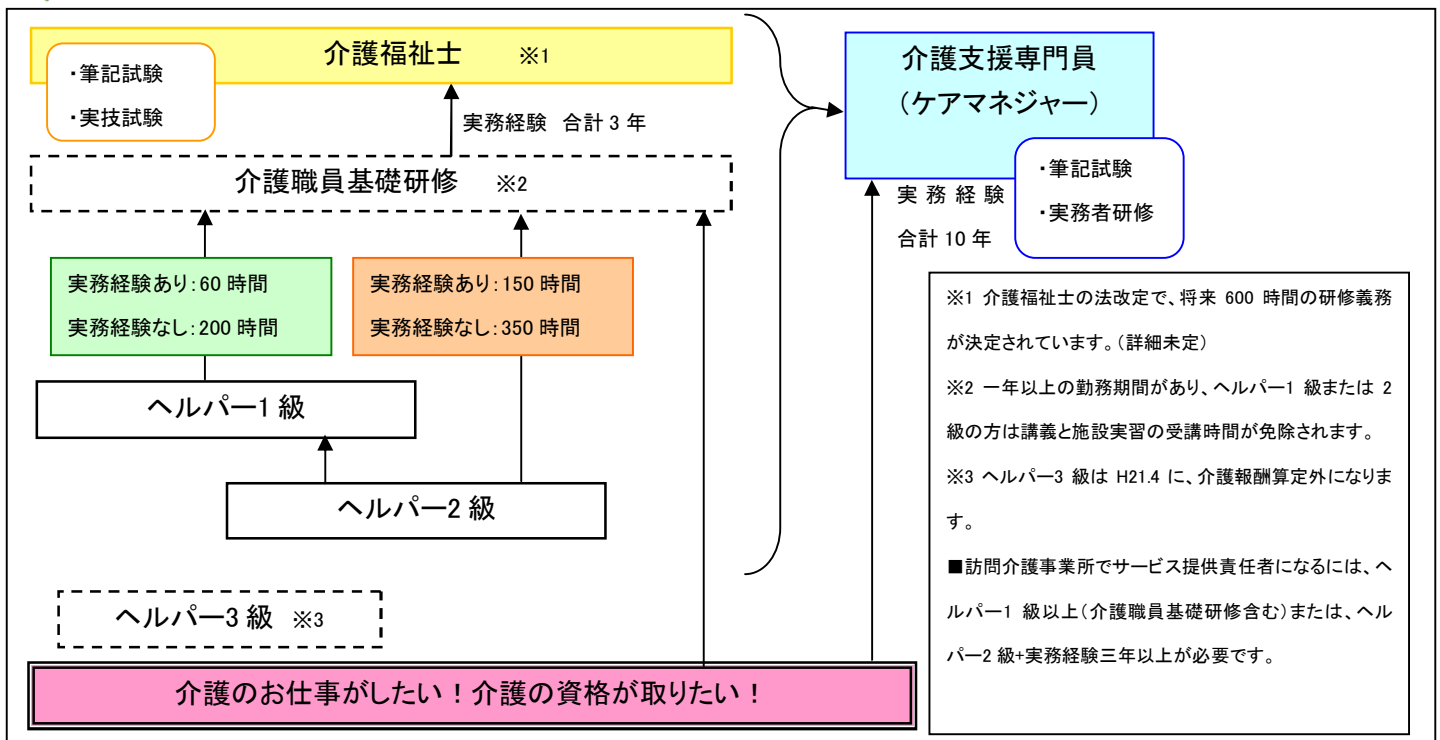
福祉の人材サービスおよび育成を行う株式会社ニッソーネット(本社:大阪市北区、代表取締役社長 山下 謹吾)は、2010年4月より、介護に関する情報をわかりやすくまとめたニュースレター「ニッソーネットのふくし通信」を発信いたします。

【第一号の内容】 高齢化が進み介護への関心が高まる一方、介護関連の制度は複雑で理解しにくい傾向にあります。不況の中、介護業界を雇用の受け皿にと様々な施策がとられ報道されていますが、実際、介護の仕事に就くために必要な資格や条件がどのようなものか、きちんと理解している人は少ないでしょう。第一号では、介護関連の資格について分かりやすくお伝えするとともに、厚生労働省の緊急人材育成事業により失業者対策として実施されている基金訓練の中の「介護職員基礎研修」についてご説明します。このコースは、当社が認定を受け実施しているものですので、その状況と今後の展望も交えてご紹介いたします。

今回の内容に関してのご質問や、業界全体の動向など情報提供のご協力、ご取材のご依頼なども随時承っておりますので、お気軽にお問い合わせしていただくと幸いです。

■ 介護の仕事に就くために必要な資格とは…

ひと目でわかる！介護の資格フロー（実務経験コース）



■基金訓練ってなに？

基金訓練とは、国の平成 21 年度補正予算で創設された「緊急人材育成・就業支援基金」により実施される職業訓練です。雇用保険を受給できない離職者に対し、無料の職業訓練(3 ヶ月～1 年程度)とその間の生活費※(10～12 万円/月)を支給し、スキルアップを図ってもらうことで再就職をサポートします。

※生活費を受給するには、一定の要件があります。

【職業訓練の内容】

- ① 職種に関わりなく、再就職に必要なITスキル等(文書作成、表計算・図表作成、プレゼンテーション制作など)を就職するための3ヶ月程度の訓練
- ② 医療、介護・福祉、IT、電気設備、農林水産業、その他地域で必要とされる人材に求められる基本能力から実践能力までを習得するための3ヶ月～1年程度の訓練
- ③ 社会教育、環境保全などの社会的事業等分野で就職したり、事業の担い手となるために必要な技能を修得するための3ヶ月～1年程度の訓練

(中央職業能力開発協会 基金事業本部 サイト <http://www.javada.or.jp/kikin/index.html> より抜粋)

■基金訓練で受けられる「介護職員基礎研修」とは？ そのメリットは？

「介護職員基礎研修」は、介護職員の専門性を高めるため、施設・在宅を問わず介護サービスに従事する職員の共通研修として、平成 18 年に創設されました。ホームヘルパーよりも上級の資格(P1の図表参照)で、介護現場で常勤職員や主任クラスを目指す方に必要とされるケースが多くなっています。

しかし、無資格・未経験者の場合、講義・演習 360 時間に加え、施設等における実習 140 時間の計 500 時間の履修が必要となります。さらに受講費用が高額であるため、受講することが難しくなっていますが、職業訓練の認定コースとなったことで、原則無料で受講することが可能になりました。

■ニッソーネットの基金訓練と今後の展望



(基金訓練・開講式の様子)



当社は、介護人材育成のためのスクール「ほっと倶楽部」を運営していますが、時間数が多く、受講料も高額な「介護職員基礎研修」を、介護の仕事に従事する多くの人に機会を提供していきたいと考え、昨年 9 月、中央職業能力開発協会より認定を受けて基金訓練をスタートさせました。予想通り、応募者が定員人数を大きく上回るほどの人気講座になっています。

講座では、認知症の対応や看護・介護予防の知識など最新のカリキュラムで学ぶことができる内容で、特にニッソーネットでは講師・受講生の体験談を交えたグループワークやロールプレイングなどを通じ、実践的に学ぶことでスキルアップを図っています。

現在、受講希望者が多くいるにもかかわらず、依然として基金訓練を実施しているところは少なく、訓練生を募集しているところへ殺到している状況です。当社では既に修了生が 56 名、訓練中の生徒が 369 名いますが、今後も講座認定を広げ、この制度の必要性を訴えると同時に質の高い訓練を提供することで、訓練生の就業支援、介護職従事者の質的向上に貢献していきたいと考えています。今後は、関東・関西合わせて新たに 500 名以上の訓練を予定しております。

【ニッソーネットの基金訓練「介護職員基礎研修」概要】

- ◆内 容： 講義・演習(介護の基礎理解とその展開)425 時間 + 実習 204 時間 = 合計 629 時間
- ◆対 象 者： 原則、失業給付の受給資格のない方(主婦・フリーター・失業者など)
- ◆実 施 場 所： 介護教室「ほっと倶楽部」
新宿駅前校、川崎会場、北大宮会場、梅田駅前校、天王寺駅前校、三ノ宮駅前校 他
- ◆費 用： 受講料無料 (但し、テキスト代 20,000 円、健康診断料は本人負担)

基金訓練担当講師よりコメント

「介護教室ほっと倶楽部」の生徒を見ると、以前は何となく資格を取りにくる人が多くいましたが、最近では「介護の仕事をする」、「身内の介護をする」という明確な目的を持った人が多くなったように感じます。また、基金訓練の受講者に限らず、以前はクラスに数名だった男性が増加し、ほぼ 50%の割合となっています。

厳しい雇用状況の中、基金訓練の「介護職員基礎研修」は、受講しながら生活給付金が出るため、30人の枠に100件以上のお問合わせがきています。受講生の方々は、基金訓練で資格を取ろうとする前に、「なぜ就職できないのか」、「なぜ転職を繰り返すのか」という問題にきちんと向き合い、改善することも必要だと思います。そして私たち講師は、介護の知識を詰め込むだけでなく、介護現場に適応するコミュニケーション能力を高め、きちんと働き続けられるよう支援していくことが大切です。

現在、様々な業界や年齢の人たちが関心を持って介護の現場に入り、それぞれの持ち味を生かしながら良いケアをしていると思いますので、そのような人たちのサポートをこれからもしていきたいです。

ニッソーネット講師 坂井 雅子



【会社概要】

株式会社ニッソーサービスの子会社として1999年に設立。介護職を中心とした福祉業界への人材サービスや、シニア人材サービスを行うほか、ホームヘルパーや介護福祉士などの資格講座を実施する「ほっと倶楽部」も運営。

社 名：株式会社ニッソーネット

代 表 者：代表取締役社長 山下 謹吾、代表取締役専務 山下 吾一

設 立：1999年9月

U R L：<http://www.nissonet.co.jp/>

資 本 金：1,000万円

売 上 高：23億(2010年1月期)

従 業 員 数：85名(2010年4月現在)

本 社 所 在 地：大阪市北区芝田1-4-14 芝田町ビル2F TEL:06-6375-2111(代) FAX:06-6375-1717

支 社：南大阪支社、神戸支社、東京支社、横浜支社、さいたま支社

【「介護教室ほっと倶楽部」の取組みと実績】



「ほっと倶楽部」では、様々な資格講座やセミナーを開催し、介護の人材育成を行っています。

●資格講座：ホームヘルパー2級講座、介護職員基礎研修、介護福祉士、ケアマネジャー対策講座など

●介護セミナー：認知症の方への対応、リスクマネジメントなど

介護スタッフとして働きながら資格を取得できる、ニッソーネットの「資格取得支援制度」により、毎年1,000名以上の新人介護スタッフを育成し、高齢者福祉施設を中心に派遣・紹介しています。

＜本件に関するお問合せ＞

株式会社ニッソーネット 広報担当 大西 TEL: 0120-51-8739 E-mail: onishi@nissonet.co.jp

※取材のご依頼、情報提供のご協力も随時承っておりますので、お気軽にお問い合わせください。